

令和6年度 第3回
北栄町文化財保護委員会 会議録

開催期日	令和7年3月28日(金)				
開催場所	北栄町大栄農村環境改善センター 会議室2				
開会時刻	午前10時00分～午前11時00分				
出席委員(5人中4人)	横濱 純一	中前 雄一郎	遠藤 晃子	渡邊 太	
事務局出席者	笠見教育長	渡辺課長	福庭室長	牧本文化財専門員	池口主任
1 開会	事務局 渡辺課長の司会進行で開会。				
2 あいさつ	◆横濱委員長によるあいさつ				
3 報告事項	(1)令和6年度町内遺跡発掘調査事業について				
事務局	資料に沿って、11月以降に調査した北尾地内のトレンチ5・6の調査結果について説明。トレンチ5では弥生時代から中世と想定される溝状の遺構を確認したが、トレンチ6では遺構・遺物は確認されなかった。本年度の調査結果から、トレンチ1・3・4を含む破線の範囲を「北尾堤前遺跡」、トレンチ5を含む破線の範囲を「北尾才塚遺跡」として周知の埋蔵文化財包蔵地として登録した。また、両遺跡の工事範囲については本調査を行うことを県と確認している。				
横濱委員長	本調査で予想されることはどんなことか。				
事務局	トレンチ1～3の範囲では弥生時代～中世の遺構・遺物を確認している。特に、トレンチ4では弥生時代前期の土器がまとまって出土していることとあわせて、石器製作時の石くずがまとまって出土しているの、石器の製作工房のようなものがあつたのではないかと予想している。				
横濱委員長	この遺跡の研究的価値はどうか。				
事務局	町内で低湿地の遺跡を調査はほとんどされていないため、来年度の本調査で新たな発見があるのではないかと期待している。				
中前副委員長	北尾才塚遺跡では、現在は目立った遺構や遺物は出土していないが、これから期待できるということか。				
事務局	現在は狭い範囲での調査なので溝状の遺構しか確認できていないが、調査範囲を広げれば新しい発見があるかもしれないと期待できるところ。				
中前副委員長	現在の北条川の右岸・左岸で遺跡名が違うが、一連のものだということか。				
事務局	同じような立地であるため、似たようなものが出土する可能性はある。				
横濱委員長	弥生時代前期にはこのあたりの海岸線はどうだったのだろうか。				
事務局	はっきりしたことは分からないが、ほぼ現在と同じだと考えられる。しかし、北条川上流である米里や北条島のあたりでは、湖沼が広がっていた可能性がある。				
中前副委員長	以前、北尾周辺のボーリングデータを見たが、この辺りはとても荒れている地域。何かあつたとしても流されている可能性はある。米里の方が土下よりも低い。現在でも、大雨が降ると水に浸かってしまう。北尾あたりにどんな影響があつたのか。				
事務局	当時がどんな地形だったのかは、はっきりとは分かっていないが、湖沼の範囲が時代によって変わっていたと思われる。				
横濱委員長	こういった独特な地形を生かして、某テレビ番組のように解説しても面白いのではないだろうか。大栄地区でも大島の同級生は、大雨が降ると瀬戸まで船で来ていた。そういった、地形についても調査とリンクさせて、情報発信にもつなげてほしい。				
事務局	地形についても分かってくるととても面白いので、今後も調べていきたい。				
3 報告事項	(2)令和6年度文化財保護対策事業について				

事務局	資料に沿って、11月以降に行った事業を説明。初めて実施する「茶臼山城探検」については、新聞にも茶臼山城の解説が掲載されたこともあり、定員がすぐ埋まってしまい、山城人気を実感しているところ。コウノトリについては、昨年まで営巣していたオスは昨年なくなってしまったが、別のオスが昨年も北栄町で営巣したメスとペアになり、北栄町が建設した人口巣塔で営巣し始めた。資料には掲載できなかったが、3月19日から抱卵し始めたと思われる。
中前副委員長	茶臼山には登ったことがあるが、茶臼山城の場所は分からなかった。どのあたりにあるのか。
事務局	「城」と言っても想像するような建物があつたわけではなく防護の拠点のような場所。三角点がある山頂を囲んで堀が掘られている。
中前副委員長	以前は北条小学校の方から登る道があつたが、今はどうなっているのか。
事務局	現在は多目的広場からしか登る道は整備されていない。以前は、小学校や国坂神社の方からいくつか登る道があつたと聞いているが現在は分からない。今回の事業でも、多目的広場からの道で登る予定としている。
中前副委員長	以前から、茶臼山にはマムシが出ていたので、気を付けて登ってほしい。
遠藤委員	現在の整備された道で、こども園の子も登っているが、今のところ被害はないが、いつ起こるか分からない。
横濱委員長	ぜひ、マムシ注意の看板の設置をするように。
遠藤委員	とてもいいタイミングで茶臼山城紹介の新聞記事が出るようになってよかった。12月にも鳥取城フォーラムというのがあり、講師の河合先生が北栄町にも来ていただき、六尾反射炉や武信家のことをフォーラムで話された。そういったこともあり、もっと北栄町の文化財について新しい展開に繋げていければいいと思う。
横濱委員長	1実施事業について、管理報償費はどんなふうに支払われているのか。
事務局	国・県・町指定文化財の中で、民間管理のものについて支払っている。金額は年間で町指定が3,800円、県指定が63,600円、国指定が64,800円。
横濱委員長	2今後の実施予定事業について、茶臼山のマムシ注意の看板を設置する場合は、実施者は北栄町教育委員会になるのか。
事務局	山自体は個人所有地になるが、現在登山道の始まりとなっている多目的広場(山の中腹)は町有地であるため、そちらに設置するなら「北栄町」として注意喚起することはできる。
遠藤委員	3コウノトリの営巣状況について、注意看板を設置しても、あまり効果はないのではないかな。
中前副委員長	昨日、現場を見に行つたが、やはり駐車している車がいた。琴浦町側からは注意看板があつたが、今度は比山側からの道に看板を設置してはどうか。
事務局	看板が有効かは分からないが、ずっと監視することはできないので、この方法しかない。比山自治会の中でコウノトリの会が結成されており、会の方が散歩ついでに注意もしていただいている。看板があることで注意しやすいことはある。
4 協議事項	令和7年度実施予定事業について
事務局	資料に沿って説明。 ・県指定保護文化財になったことにともない、齋尾家住宅の記録保存のために文化財写真撮影のプロによる撮影を実施。また、令和7年度は県指定されたことに伴い、県・町の補助のもと火災報知器整備も実施予定。 ・歴史探訪ウォークを年1回から年2回に変更。 ・歴史や文化財をテーマとした講演やイベントに対する意見を聞きたい。 ・北栄町文化財保存活用地域計画の認定から5年経過することから、来年度見直しを予定している。 ・継続して調査を行っている六尾反射炉跡について、来年度は専門家を招いての委員会を開催し、今後の計画や方針についてご意見を伺っていく予定。
横濱委員長	講座・イベントについて、人骨のDNA分析について昨年講演会があつたと思うが、その後はどうなったのか。展示後に新しい発見があつたのか。講演会にも多くの方が参加し、話題性があつたので第二弾を行つてはどうか。
事務局	北栄町の人骨についてもDNA分析していただいて、調査元から来月報告書が出される予定。展示後の新しい発見は特にないが、今調査をしてもらっているのが大栄地区側から出土した人骨だが、北条側から出土した人骨についても調査してもらえないか投げかけしているところ。

渡邊委員	鳥取短期大学の住居デザイン学科の専攻で、歴史的建造物の保存と活用をテーマに湯梨浜町の尾崎家住宅の見学に行ったりしているので、同じように北栄町の文化財に繋げてみてはどうか。また、鳥取中央育英高校の地域探求で昨年は由良だんじりを調べていたので、そういった場で紹介してはどうか。
遠藤委員	東高尾観音寺の本堂の老朽化が進んでいる。現在は、地域の方で管理されているが、地域も高齢化が進んだり、住民の意識も様々になっている。どうにか、イベントや講座等で興味を持って守っていくように刺激をあたえることはできないか。
事務局	来年度は北栄みらい伝承館で北栄町の文化財展を予定している。東高尾観音寺の仏像もその際に紹介し、仏像の専門家を招いての講演会も計画している。これを、きっかけに町内外とわず東高尾観音寺に興味を持ってくれる人が増えるのではないかと期待している。東高尾観音寺の本堂は、特に文化財指定されるような予定はない。補助金等もない状態で修理は厳しい状態なので、認知度を上げてクラウドファンディング等できないかと検討してみるのでもいいかもしれない。
遠藤委員	なくなってしまうからでは遅いので、どうにか守っていけないかと考えている。せひ、学生さんにも考えてもらえるといい刺激になるのではないか。
横濱委員長	北栄町文化財保存活用地域計画について、5年経過して見直しということだが、見直しの観点はどういったところか。
事務局	どういった活用ができるか、その実行性はどうかなどの措置に関することについて、ご意見いただければと思っている。
横濱委員長	発掘調査委員会の開催とは別に、令和7年度も発掘調査を行っていくということによいか。また委員予定となっている中原さんはどういった経歴の方か。
事務局	発掘調査は継続して行っていく。また、中原さんについては、元鳥取県の文化財局長も務められた方。
5 その他	
事務局	12月に開催された鳥取城フォーラムの講演の中で、河合敦先生から六尾反射炉後や武信家の紹介をしていただいた。鳥取市の公式YouTubeで講演会の様子を見ることができるので、ぜひご覧ください。
横濱委員長	以前から事務局が提案しているように、来年度は視察に行ってはどうか。新しい学びがあるかもしれない。
6 閉会	